

新会長就任あいさつ



会長 山田 恒太郎

去る5月18日に開かれました定時総会におきまして、皆様のご選任により会長に就任いたしました。大変光榮に存じますとともに、その重責にあらためて身の引き締まる思いを致しております。

土木技術者を取り巻く社会的環境や、その求められる役割が変化するなか、技術研鑽への支援事業をはじめ、設立10周年の記念事業などに精力的に取り組まれた白石前会長の4年間のご尽力を受け継ぐとともに、諸先輩、会員の皆様からのご指導、ご支援を賜り、会長としての責務を果たす所存でありますので、なにとぞよろしくお願い申し上げます。

現在の建設産業は、公共事業の大幅な減少、価格と品質で総合的に優れた調達を目指す公共工
事品確法の施行、品質や法令遵守を巡る事件・事故など、数々の課題を抱えるとともに、大きな
転機を迎えております。

また、社会が安全・安心を求めるなか、毎年のように発生する浸水被害や、地震に対する備え、
減災への取組みなど、国土整備はいまだ万全ではありません。ますます複雑化・高度化が進む都
市機能を支える社会基盤も、完備されているとはいえません。

こうした要請に対応するために、実際の事業に携わる土木技術者の技術力の維持・向上が、さ
らに重要性を増していると考えております。

本会では、会員の皆様のご協力のもと、各種技術講習会の開催や、現場見学会、情報システム
見学会を実施するとともに、広報事業や、関係機関との情報・意見交換を通じて、より広い技術
力の向上に関する取組みを行ってまいります。

国民生活の安全・安心の基盤を築き、社会・経済を発展させる土木技術の有用性は、高まりこ
そすれ決して減ずることはありません。

土木技術者の皆様に、より一層誇りと自信を持っていただけるよう、力をつくしてまいります
ので、ご支援・ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。